

平成23年度第4回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成23年7月25日（月）14時30分～15時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	古賀 実
副学長	半藤 英明
事務局長	益田 和弘
文学部長	山田 俊
環境共生学部長	有菌 幸司
総合管理学部長	三浦 章
地域連携センター長	篠原 亮太
学術情報リサーチセンター長	津曲 隆
アドミニストレーション研究科長	黄 在南
熊本県公立高等学校長会会長	森塚 利徳
前熊本近代文学館館長	河原畑 廣
昭和女子大学教授	渡辺 満利子

事務局：渡辺事務局次長、林田教務入試課長、高橋学生支援課長、馬場総務課長、阪本企画調整室長、田中学術情報リサーチセンター事務長、枝國地域連携センター事務長、教務入試課元島班長、同課西本主幹、企画調整室安達主幹

1 開会（進行：渡辺次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）報告事項

① オープンキャンパス及び高大連携サマーカレッジの開催について

事務局教務入試課から、資料1に基づき、次のとおり報告があった。「文学部・環境共生学部は昨日（7月24日）開催した。参加者数は約1,100名で、昨年の1,400名から減少した。午前中に実施したオープンキャンパスでは、教員による学部・学科の紹介に加え、全ての学科において、学生による授業や研究室、学生生活の紹介などを行った。午後に実施した高大連携サマーカレッジでは、大学の授業を体験してもらうための講座を各学科で2～3講座ずつ開講した。今年度の新たな取組として、熊本駅及び熊本交通センターと本学の間を送迎する無料バスを運行した。なお、総合管理学部は7月31日に午前に高大連携サマーカレッジ、午後にオープンキャンパスを開催する。」

② 台湾開南大学及びソウル市立大学との学術交流に関する覚書締結について

事務局学生支援課から、資料2に基づき、次のとおり報告があった。「台湾開南大学及びソウル市立大学と本学との間で学術交流に関する覚書をそれぞれ本年6月1日及び6

月 17 日に締結した。台湾開南大学とは、昨年 10 月に本学日本語日本文学科の学生が日本語教育実習で訪問し、先方から交流協定の提案があったもの。また、ソウル市立大学については、総合管理学部が本年 2 月に開催した日韓行政フォーラム時に申出があったのを受け、今回の覚書の締結となった。」

古賀学長から、「以前から、文学部、総合管理学部から要望があっていた 2 大学との学術交流に関する覚書である。まずは相互理解のための覚書を結ばせていただいて、これが順次発展するということになれば、学生交流あるいは教員の相互派遣など個々のことについては、改めて交流協定を結んでいくという形にしていく。」との補足説明があった。

## (2) 意見交換

### ① 今後の本学における教育研究のあり方について

今後の本学における教育研究のあり方について、意見交換が行われた。

## 4 その他

次回日程	第 5 回	平成 23 年 9 月 26 日 (月)	午前 10 時～	本部棟 2 階大会議室
	第 6 回	平成 23 年 10 月 3 日 (月)	午前 11 時～	本部棟 2 階大会議室

## 5 閉会